

令和6年度 不祥事ゼロプログラム検証結果

1 令和6年度の活動状況

(1) 不祥事防止委員会において協議した内容

- 「令和6年度不祥事ゼロプログラム」の結果についての検証と反省
- 「令和7年度秦野総合高等学校 不祥事ゼロプログラム」の作成
- 公務外非行の防止（法令遵守意識の向上）
- セクハラ・わいせつ行為の禁止
- 体罰・不適切指導の根絶
- 成績及び進路関係書類作成に係る事故防止策について
- 公務における個人情報の保護、情報セキュリティ対策について
- 情報共有、相互チェック体制、業務協力体制等の業務執行体制の確立について
- 私費・公費の会計事務の適正な執行と管理の方法について

(2) 不祥事防止会議、職員研修等の内容

【全日制】

- 第1回 4/1：不祥事に係る動画の視聴 不祥事防止ゼロプログラムの周知
- 第2回 4/4：学校保健計画 学校安全計画の周知 働き方改革と業務アシスタントの利用促進
児童・生徒の個人情報の取扱い ・個人情報チェックシート
- 第3回 5/9： ・個人情報チェックシート
- 第3回 6/7：STOP!ザ・セクハラ/わいせつな行為 ・個人情報チェックシート
- 第4回 7/11：定期試験、成績処理の事故防止
体罰、不適切な指導の防止 ・個人情報チェックシート
- 第5回 8/28：不祥事防止研修会 「保護者対応」
- 第6回 9/2：服務規律の遵守
- 第7回 9/25：個人情報の適切な扱い、情報セキュリティ ・個人情報チェックシート
- 第8回 10/25：適正な私費会計の取扱い ・個人情報チェックシート
- 第9回 11/22：飲酒運転等の根絶
県立学校人権教育推進のために ・個人情報チェックシート
- 第10回 12/19：入学者選抜の事故防止 ・個人情報チェックシート
- 第11回 12/24：研修会「生徒指導とストレスマネジメント」
- 第12回 1/15：職場のハラスメントの防止 ・個人情報チェックシート
- 第13回 2/12：コンプライアンス意識の醸成について ・個人情報チェックシート
- 第14回 3/21：風通しの良い職場づくり ・個人情報チェックシート

【定時制】

- 第1回 4/4：不祥事ゼロプログラムの周知・個人情報チェックシート
- 第2回 5/9：児童・生徒の個人情報の取扱い・個人情報チェックシート
- 第3回 6/7：STOP!ザ・セクハラ/わいせつ行為・定期試験・成績処理の事故防止
個人情報チェックシート
- 第4回 7/9：体罰、不適切な指導の防止・個人情報チェックシート
- 第5回 8/30：服務規律の遵守・個人情報チェックシート
- 第6回 10/25：個人情報の適切な取り扱い・情報セキュリティ・個人情報チェックシート
適切な私費会計の取り扱い
- 第7回 11/22：飲酒運転等の根絶に向けて・個人情報チェックシート

- 第 8 回 12/18：入学者選抜の事故防止・個人情報チェックシート
- 第 9 回 1/15：職場のハラスメントの防止・個人情報チェックシート
- 第 10 回 2/7：コンプライアンス意識の醸成・個人情報チェックシート
- 第 11 回 3/21：風通しの良い職場づくり・個人情報チェックシート

2 上記の活動に対する校長の意見

- 昨年度末には誤りのある通知票を配付する事案が発生したため今年度は成績支援システムへの入力および点検体制を再度確認し、一層丁寧に点検を行うことで事故防止に努めた。
- 本年度は不適切な指導に関する事案、メールの誤送信に関する事案が発生した。再発防止に向け職員研修を行い、改めてネットワーク運用に係るマニュアルを確認し、情報セキュリティに対する意識を高め生徒の人権を尊重し体罰・ハラスメントのない部活動の実践に向けて指導した。
- 私費会計においては年度当初に担当者会議を行うとともにインターネットバンキングの利用を推進し現金を取り扱う機会を減らすことにより事故防止に努めた。また、インターネットバンキングの振込額の誤りがないよう支出伝票の見直しも行った。
- 定期試験の実施期間中にシュレッダーの使用を禁止し、誤廃棄防止に努めた。
- 不祥事防止に対する職員の意識を高めるために毎月の職員会議時に不祥事防止会議を実施し、研修資料を活用し様々な啓発を行った。
- インターネット出願システムを利用した入学者選抜に関する事故防止については、入学者選抜委員会において、校内業務マニュアルの読み合わせを丁寧にここない、業務内容や作業手順を明確にした。また、マニュアルの差し替えが生じた場合は確実な差し替え作業を行い細心の注意を払い、確実に遂行するよう指導した。

3 次年度の取組み予定

- 年度当初に私費会計、個人情報の取り扱いや生徒対応について研修を行い、全職員で不祥事防止に関する意識を高める
- 一人一台端末を活用し、Chromebook の利用や BYOD による生徒端末を授業等で活用する場面が増えてくるため、より一層情報セキュリティの意識を高め、しっかりとした個人情報の管理とネットワークの運用を実践していく。
- 委員会やプロジェクトチームを廃止し、業務の選択と集中を進め、業務アシスタント利用促進を図り、働き方改革を推進することで職員のワークライフバランスを整える。
- 「かながわ子どもサポートドック」の活用を充実させ SC や SSW との連携を強化し校内の支援体制を充実させる。
- 「令和 7 年度秦野総合高等学校不祥事ゼロプログラム」を徹底し不祥事防止を徹底していく。